

·関市博物館開館25周年記念企画展

主催/一関市博物館、宮内庁 特別協力/文化庁、紡ぐプロジェクト、読売新聞社



宮内庁三の丸尚蔵館 収蔵品と岩手

ー関市博物館は、地域の歴史と文化をとりあげ た人文系の博物館として平成9年10月10日に開館 し、本年で開館25周年を迎えます。これを記念し て、宮内庁三の丸尚蔵館の収蔵作品を紹介する企 画展を開催いたします。

宮内庁三の丸尚蔵館は、皇室から国に寄贈され た数多くの絵画や工芸品などを収蔵しており、岩 手県で同館の収蔵品をまとまった形で公開するの は初めてのことです。

本展では、皇室から伝わった宮内庁三の丸尚蔵 館収蔵の名品や、皇室と岩手とのゆかりを伝える 作品を主として、岩手県内及び東京都内の美術館 や博物館などの作品も合わせて展観いたします。 全67件87点に及ぶ作品の展示構成は、「瀧和亭と 佐藤紫煙」「皇室に伝わった刀剣類」「南部鉄器 と金工品」「近代の美術工芸」とし、さらに、明治 天皇の東北巡幸や秩父宮雍仁親王の岩手県訪問 に際しての写真をパネルでご覧いただきます。

日本美術特有の繊細で麗しい作品を心ゆくま でご鑑賞くださり、皇室と日本美について理解を 深めていただければ幸いです。















①光忠《太刀 銘 備前国長船光忠》(通期展示)
②洗肉補環(研察)(協期展示)
③竹内補環(研察)(前期展示)
④(福摩袋位急金彩花鳥図花瓶》(通期展示)
③保田是真《漆画帖》(密切)(通期展示)
③依田長真(漆画帖)(密切)(通期展示)
③(本郎権枝文ボンボニエール)(通期展示)
④(文和権枝文ボンボニエール)(通期展示)
④(文和権技文ボンボニエール)(通期展示)
④(文和在法方ンボニエール)(通期展示)
④(文和た島居支ボンボニエール)(通期展示)
④(文和た島居文ボンボニエール)(通期展示)
□(でんでん太炭形ポンボニエール)(通期展示)
□(でんでん太炭形式)(ボニエール)(通期展示)
□(でんた成形式)(ボニエール)(通期展示)
□(でんた成形式)(ボニエール)(通期展示)
□(でんてん太炭形式)(ボニエール)(通期展示)
□(でんてん太炭形式)(ボニエール)(通期展示)

記念講演会 ※会場はいずれも一関市博物館ホー川 定員50名 (要申込)、参加無料。

3.「皇室伝来の刀剣について」

2.「日本画家 佐藤紫煙と師 瀧和亭」

<u>4.「近代の皇室</u>とボンボニエール ― 慶びの小箱をひもとく」

入館料

1.「三の丸尚蔵館の歴史と活動 ― 収蔵品を伝えていく」

10月30日(日) 13:20~15:00 細川 晋太郎 氏 (宮内庁三の丸尚蔵館 研究員) 11月3日(木・文化の日) 13:20~15:00 五味 聖 氏 (宮内庁三の丸尚蔵館 主任研究官)

大衡 彩織 (一関市博物館 学芸係長)

〒021-0101 岩手県一関市厳美町字沖野々215番地1

https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/museum/

TEL 0191-29-3180 FAX 0191-33-4006

10月10日(月·スポーツの日) 13:20~15:00 清水 緑 氏 (宮内庁三の丸尚蔵館 主任研究官)



開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで) 休館日 表面をご覧ください

一般 300円(240円) 高校生・大学生 200円(160円) 中学生以下 無料 ()は20人以上の団体料金 次の方々の入館料は免除となります。①障がい者・介護者の方(障がい者手帳などを提示願います。)

②65歳以上の一関市民の方(年齢・住所が証明できるものを提示願います。) **交通案内**

[自動車]一関ICより西へ約7分(5㎞)、ーノ関駅より西へ約17分(9㎞) [路線バス]ーノ関駅前9番乗り場厳美渓方面行約20分(厳美渓バス停下車徒歩7分)

新型コロナウイルス感染症への対応等により、変更となる場合があります。 最新の情報は、当館ホームページまたはお電話にてご確認いただきますようお願いいたします。 (企画展前後の休館日)9月23日(金祝)~9月30日金/11月28日(-12月3日金)

